

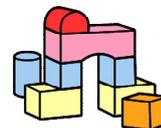
だいじょうぶ
つながる
こそだて

だっこ通信

第60号 2025. 7月発行



遊びは生きる力!



「遊び」というと娯楽や息抜きのイメージがありますよね。「遊び心」という言葉からは創造性やユーモア、ひらめきを感じます。車のブレーキにも遊び（踏みしろ）があって、急激な減速を防ぎ、運転の安全性を高める役目を担っています。「遊び」という言葉は、私たちの周りでいろいろな意味に使われています。実は子どもにとっても遊びはすご〜く重要！遊びを通して、生きるために必要なさまざまな力を養っています。

想像性・工夫



遊びながらさまざまなことを**想像**したり、おもしろくなる**工夫**をしたりしているよ

言語力

遊びながら会話したり、遊んだことを誰かに話したりすることで **言葉の力**を高めているよ

社会性

ルールを決めたり順番を守ったり、ものを譲り合ったり、時にはケンカをすることもありますが、**社会性**が身に付いていくよ

遊びを通して育つもの

体を動かしながら遊ぶことで**体力**がつき、**運動能力**がアップするよ

楽しいことやワクワクすることに挑戦しながら、**成功体験**や**失敗体験**を積み重ねているよ

体力・運動能力



成功体験・失敗体験



オンフーのつぶやき



大人からすればただ遊んでいるだけ・・・と思えるようなことでも、**子どもにとってはすごく意味があること**。つい「いつまで遊んでいるの!」とか「遊んでばかり」と言いがちだけど、**生きる力アップのための時間**だと思えば、なんだか温かい気持ちになって許せちゃう気がするな。興味をもったり感動したり、失敗して悔しい思いをしたり・・・**たくさんの遊びの中で、いろんな経験をしていってほしい**。

遊びバンザイ! 子どもたちよ、遊びを通して生きる力を高めていってほしい!

発行者：さくら市生涯学習課（担当 s.suzuki）